

2 大学院デザイン研究科・大学院看護学研究科

1) 博士前期課程

i 入学者選抜要項

① アドミッションポリシー

【デザイン研究科】

本研究科は、地域社会全体に内在する様々な課題に対してデザインによる解決策を教育・研究することにより、高度で専門的なデザイン能力を持った職業人の育成を目指し、産業・芸術・文化等の振興、地域再生・活性化などの貢献を果たすことを目的としています。この目的を達成するために、本研究科が求める学生像は次のとおりとします。

<デザイン研究科博士前期課程の求める学生像>

- 1 デザインに関する基礎的知識を備え、豊かな感性と深い見識を持ち、人間重視の視点からデザインの発展に寄与できる人
- 2 各種のデザインを統合し、先導的なプロジェクトを主体的・戦略的に展開することに意欲のある人
- 3 デザインを通じ、地域を創成していくリーダーとして文化・産業の発展に貢献する意思を持った人

【看護学研究科】

本研究科では、広い視野に立って看護学の基盤を学修した個々人の専門性及び学識を深めつつ、看護学の発展、様々な形態での看護の実践及び幅広く地域社会に貢献できる高度で専門的な人材を育成することを目的としている。この目的を達成するために、本研究科が求める学生像は次のとおりである。

<看護学研究科博士前期課程が求める学生像>

- 1 看護学の基礎知識と総合的な学力を有し、豊かな人間性と高い探究心を持って、自主的・意欲的に看護実践の向上に寄与できる人
- 2 柔軟で論理的な思考を持って保健・医療・福祉の諸問題に積極的に取り組み、問題解決に向けた研究を遂行できる人
- 3 高い倫理観を有し、地域社会や国際社会に貢献する意志と責任感を持った人

② 平成25年度入学者選抜概要

(単位:名)

研究科・専攻名	一般選抜	特別選抜(社会人)	特別選抜 (私費外国人留学生)
デザイン研究科 デザイン専攻	18	若干	若干
看護学研究科 看護学専攻	18(一般選抜、特別選抜を含む)		

※デザイン研究科の特別選抜(社会人・私費外国人留学生)の若干名は一般選抜の募集人員18名に含む。

選抜日程

【第1次募集】

研究科・専攻名	選抜区分	出願期間	試験日	合格発表等
デザイン研究科 デザイン専攻	一般選抜	平成24年8月31日 ～9月7日	平成24年9月29日・ 30日	平成24年10月16日 【入学手続期間】 平成24年10月16日 ～23日
	特別選抜(社会人・ 私費外国人留学生)			
看護学研究科 看護学専攻	一般選抜	平成24年8月24日 ～31日	平成24年9月29日	平成24年10月16日 【入学手続期間】 平成24年10月16日 ～23日
	特別選抜(社会人・ 私費外国人留学生)			

【第2次募集】

研究科・専攻名	選抜区分	出願期間	試験日	合格発表等
デザイン研究科 デザイン専攻	一般選抜	平成25年2月1日 ～8日	平成25年3月2日	平成25年3月15日 【入学手続期間】 平成25年3月15日 ～22日
	特別選抜(社会人・ 私費外国人留学生)			
看護学研究科 看護学専攻	一般選抜	平成25年2月1日 ～8日	平成25年3月2日	平成25年3月15日 【入学手続期間】 平成25年3月15日 ～22日
	特別選抜(社会人・ 私費外国人留学生)			

試験会場

研究科名	試験会場
デザイン研究科	芸術の森キャンパス
看護学研究科	桑園キャンパス

選抜方法

研究科・専攻名	選抜区分	選抜方法
デザイン研究科 デザイン専攻	一般選抜	本学大学院が実施する学力検査(専門科目の筆記試験、英語)、面接・試問の評価及び研究計画書等の提出書類の内容を総合的に判定して行う。
	特別選抜 (社会人・私費外国人留学生)	本学大学院が実施する学力検査(専門科目の筆記試験)、面接・試問の評価及び研究計画書等の提出書類の内容を総合的に判定して行う。
看護学研究科 看護学専攻	一般選抜	本学大学院が実施する筆記試験(英語、専門科目)、面接(口頭試問含む)及び提出書類の内容を総合的に判定して行う。
	特別選抜 (社会人・私費外国人留学生)	

ii 選抜状況

① 入学者選抜状況

a. 選抜・入学状況

デザイン研究科【第1次・第2次募集合計】

(単位:名)

選抜区分	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
一般選抜	18	11	7	6	6
特別選抜 (社会人)	若干	2	2	2	2
特別選抜 (私費外国人留学生)	若干	2	2	2	2

看護学研究科【第1次・第2次募集合計】

(単位:名)

選抜区分	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
一般選抜	18	23	22	17	17
特別選抜(社会人)					
特別選抜 (私費外国人留学生)		0	0	0	0

b. 入学者の内訳

(単位:名)

学部	入学者数	道内外の内訳			男女の内訳	
		道内		道外	男	女
		札幌市内	札幌市外			
デザイン研究科	10	8	0	2	4	6
看護研究科	17	14	3	0	2	15
合 計	27	22	3	2	6	21

2) 博士後期課程

i 入学者選抜要項

① アドミッションポリシー

【デザイン研究科】

〈教育研究の理念〉

本課程は、人間重視を根幹とした高度な教育・研究を実践し、「知と創造の拠点」として地域からの負託に応え、高度の専門知識・技術を基盤に地域社会の発展に寄与します。さらに、高度で先進的な教育・研究の中核機関として機能し、新たな理論構築や技術開発に独創的に取り組み、新たな社会価値の創造を図ることを教育研究の理念とします。

〈教育研究の目的〉

本課程は、地域社会に内在する様々な課題をデザインの視点から幅広く発見するとともに、高度な教育・研究の成果を通じて、その解決策を見出し、より豊かな人間生活や地域社会の実現に貢献できる人材を育成することを目的としています。この目的を達成するために、本課程が求める学生像は次のとおりです。

〈デザイン研究科博士後期課程の求める学生像〉

- 1 柔軟な思考と独創的な視点に立って地域課題を発見・明確化し、その課題解決に向けて旺盛な探究心を持って自立した研究を遂行できる人
- 2 豊かな感性と深い見識を持ち、高度な教育・研究による成果をもとにデザインの発展に貢献しようとする意識を有する人
- 3 既成の概念にとらわれず、自立して独自のデザイン理論構築や技術開発に取り組み、新たな社会価値の創造を目指す意欲と実行力を有する人

【看護学研究科】

本課程では、高度な学識と豊かな実践経験を基礎に様々な看護現象の分析や評価を行い、その研究成果をもとに将来を見据えた看護の枠組みを再構築し、システム開発などを行うことができる人材を育成することを目的としている。

〈看護学研究科博士後期課程が求める学生像〉

- 1 柔軟な思考と独創的な視点に立って、看護を軸とした諸課題を発見・明確化し、その課題解決に向けて旺盛な探究心を持って自立した教育・研究を遂行できる人
- 2 保健医療福祉分野における新たな理論構築や技術開発等を通じて、より質の高い看護サービスのあり方を探求する意欲を有する人
- 3 卓越した看護知識と高い倫理観に基づく実践能力を有し、教育・管理能力の研鑽に励み、将来を見据えた保健医療福祉分野の指導者となりうる人

② 平成25年度入学者選抜概要

募集人員 (単位:名)

研究科・専攻名	一般選抜
デザイン研究科 デザイン専攻	3
看護学研究科 看護学専攻	3

選抜日程

研究科・専攻名	選抜区分	出願期間	試験日	合格発表等
デザイン研究科 デザイン専攻	一般選抜	平成25年2月1日 ～8日	平成25年3月2日	平成25年3月15日 【入学手続期間】 平成25年3月15日 ～22日
看護学研究科 看護学専攻	一般選抜	平成25年2月1日 ～8日	平成25年3月2日	平成25年3月15日 【入学手続期間】 平成25年3月15日 ～22日

試験会場

研究科名	試験会場
デザイン研究科デザイン専攻	芸術の森キャンパス
看護学研究科看護学専攻	桑園キャンパス

選抜方法

研究科・専攻名	選抜区分	選抜方法
デザイン研究科 デザイン専攻	一般選抜	面接(研究計画書に基づくプレゼンテーション、口頭試問を含む)の評価及び研究計画書等の提出書類の内容を総合的に判定して行う。
看護学研究科 看護学専攻	一般選抜	本学大学院が実施する筆記試験(英語)、面接(研究計画書に基づくプレゼンテーション、口頭試問を含む)及び提出書類の内容を総合的に判定して行う。

ii 選抜状況

① 入学者選抜状況

a. 選抜・入学状況

デザイン研究科

(単位:名)

選抜区分	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
一般選抜	3	2	2	2	2

看護学研究科

(単位:名)

選抜区分	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
一般選抜	3	4	4	3	3

b. 入学者の内訳

(単位:名)

学部	入学者数	道内外の内訳			男女の内訳	
		道内		道外	男	女
		札幌市内	札幌市外			
デザイン研究科	2	1	1	0	1	1
看護学研究科	3	1	2	0	1	2
合計	5	2	3	0	2	3

3 助産学専攻科

1) 入学者選抜要項

① アドミッションポリシー

本専攻科は、看護学を基盤に、助産に関する幅広く高度な知識と正確な技術を育み、地域社会における母子保健の向上に貢献できる人間性豊かな助産師の育成を目的とする。
これらの目的を達成するために、本専攻科が求める学生像は次のとおりとする。

< 助産学専攻科の求める学生像 >

- 1 「生命の誕生」に、責任を持って真摯に向き合える誠実で優しい人
- 2 看護学を基盤に、倫理観を持ち、主体的に「助産学」を積み重ねることができる人
- 3 広い視野で現代社会をとらえ、母子保健を取り巻くさまざまな課題の解決を追求できる人